

1 持続可能な地域づくり

地域づくりを進めるうえで、基幹産業である農業、林業、観光産業の振興は必要不可欠であり、経済循環が活発になることにより移住・定住、起業が考えられる社会が生まれます。一方で、それぞれの特性を活かした集落づくりも関連性があることから総合的な取組が必要と考えています。

農業においては、新規就農者の営農が始まっている一方で、高齢化により後継者不在から離農が続いています。農地を守り新たな就農につなげていくことが課題となっており、農業環境を守り、育てていくため基盤確立など必要な支援をしてまいります。

林業においては、森林資源を活かした薪生産やメープルシロップなど六次産業化の取組が行われ、様々な分野での成長が期待されますが、事業体の育成、林業従事者の確保など現状を解消するための取

組、林業の持続性を高めるため主伐再造林などの森林整備を進めてまいります。併せて、森林の9割を占める国有林との連携を推進します。

また、持続可能な森づくりを進めるため、カーボンオフセットに取り組む事業者と連携しJ-クレジット発行について検討を進めます。

観光については、地域経済活動の大きな力となっており、村内観光入込客数は146万人を超える状況であります。経済循環を図るための環境整備を進めることが必要であり、関係者等のご意見も聞きながら必要な支援をしてまいります。また、村の顔とも言える「道の駅自然体感しむかっぶ」の環境整備を進めてまいります。

持続可能な地域をめざす基本は、財政の確立が重要であり、令和8年4月施行の宿泊税について、事業者のご理解とご協力を得て実施します。

また、必要な財政需要に因應するため計画的に対応し、一般財源と特定財源確保のため

2 安全で安心な暮らしを守る基盤づくり

村民が安心して暮らすための基盤は、地域医療や福祉施策の充実、介護支援、救急医療、地域公共交通の確保など、いつでも誰もが享受できる体制があることだと考えております。個々により希望するサービスが異なることもあり、不十分な点を少しでも改善し、住民ニーズに即したサービスができるよう努めてまいります。

近年においては、全国的に想定を超える災害が発生している現状があり、占冠村も被災地となる可能性があることから、いろいろな場面を想定し、村民の命と財産を守る対策を図ってまいります。

また、日常生活の中で地域づくりを進める活動として、地域防災組織や地域協働ボランティア活動が定着してきていますので、より一層の活動

3 未来を託す子ども環境づくり

安心して子どもを育て、働き続けることのできる支援の拡充を進め、次代を担う子どもたちを地域が見守り育てるため子育て支援政策の充実に努めます。

出産から高等教育までの施策拡充で、定住への条件整備も含め村民の社会活動への参加がしやすい環境づくりを進めます。

学校教育においては、近年の猛暑に対応したエアコンの整備は進みましたが、情報通信技術に対応した教育環境の整備が必要となっており、人材育成や利用しやすい環境をつくることなど、魅力を持てる取組を進めます。

平和や国際感覚を体験できる教育として、引き続き平和の村宣言を具現化する広島平和体験学習とアスペン市との中学生短期交換留学事業を行います。

Ⅲ おわりに

2期8年間で培ってきた経験と様々な人々との交流で得た知見、人脈は必ず村づくりに活かせるものと確信をしております。

コロナ禍を乗り越え、新たな社会生活、経済活動へと変化している中、しっかりと情報提供し、みんなで考え実行していくために村として努力したいと考えています。幅広い方々の知恵やアイデアが必要となりますのでご協力をお願いいたします。

いろいろな課題を乗り越え、住みよい村づくりを実現するため村議会とも相談し、しっかりと取り組んでまいります。

村民の皆様並びに議会議員の皆様のご支援をお願い申し上げます。

令和7年9月19日
占冠村長 田中 正治



令和7年第4回占冠村議会定例会の開催にあたり、この度の村長再選に伴い村政執行に対する私の所信を申し上げます。村民の皆様並びに議会議員の皆様のご理解とご協力を賜りたいと存じます。

3期目の立候補に際しましては、6月議会定例会におき

まして立候補の決意を申し述べ、村民の皆様にもご支援、ご協力をお願いしてきたところでありましたが、温かいご理解のもと無投票当選の栄を与えられました。誠にありがとうございました。

このご期待に応えるためには、これまで以上に占冠村の発展に努めるとともにすべての村民が報われる社会をめざし、安心して住み続けることができる村、持続可能な村となるよう誠意誠意頑張ることを改めて決意しております。

本村の現状を見ますと、コロナ禍を経て地域コミュニティや経済活動を取り戻しつつある中で、全国的な課題でもあります少子高齢化や人口減少問題の波は、本村にも大きな影響を与えていると考えており、先を見据えた対応が求められますので幅広い方々のお力をお借りし、この状況を乗り越えたいと思っています。

以下、村政執行の基本姿勢と政策について申し述べます。

Ⅱ 村政執行の基本方針

村政執行の基本をこれまで同様、すべての村民が報われる社会をめざし、安心して住み続けたいと思える村づくりを進めてまいります。

占冠村は先人たちの強い意志と努力により、農林業を基幹産業として発展してまいりましたが、加えて日本でも有数なトマムリゾート開発が進められる一方、鉄道や高速道路など交通の要衝として様々な分野で貴重な地位を占める地域として、今後の発展に期待が寄せられていると感じています。これまで培ってきた持っている資源を活用し、持続可能な地域として頑張れる村であると思っています。

少子高齢化や人口減少などの影響を受けている現状ではありますが、これらを着実に解消し村政を執行していくために、次の事項について実行したいと考えております。